

① 機種

機種	間口	奥行	収納台数	積雪強度
BP-24U(P)・24SU(SP)	2,400	2,020	6台	<ul style="list-style-type: none"> 一般型：900N/m² 多雪地型：3100N/m² 安全の為、一般型は0.45m以上、多雪地型は1m以上、積もらないように雪降しをして下さい。
BP-28U(P)・28SU(SP)	2,800		7台	
BP-24U(P)L-2・24SU(SP)L-2	4,800		12台	
BP-28U(P)L-2・28SU(SP)L-2	5,600		14台	
BP-24U(P)L・24SU(SP)L	N×2,400		N×6台	
BP-28U(P)L・28SU(SP)L	N×2,800		N×7台	

注) 間口寸法は柱芯寸法です。 (N:連続数、単位:mm)
 間口の異なる機種の連続タイプも出来ます。

② 主要部材仕様

品番	主要部材	材質	呼び厚さ(mm)
①	ベースプレート(プレート方式のみ)	一般構造用圧延鋼材(JIS G 3101)	12.0
②	柱・梁	一般構造用炭素鋼鋼管/Y12(JIS G 3444)	4.2
③	母屋(一般型)	溶融亜鉛めっき鋼板/F12(JIS G 3302)	1.6
	母屋(多雪地型)	"	2.3
④	母屋取付板	"	2.3
⑤	屋根パネル	溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板/Y10(JIS G 3317)	0.5
⑥	妻板	"	0.7
⑦	鼻隠シ前	"	0.7
⑧	軒とい	塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板/AZ150(JIS G 3322)	0.6
⑨	雨とい	ASA樹脂	1.0
⑩	多雪柱	一般構造用炭素鋼鋼管/PZ12(JIS G 3444)	2.3
⑪	妻板固定金具	溶融亜鉛めっき鋼板/F12(JIS G 3302)	1.0
⑫	軒とい用スロープ	溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板/Y10(JIS G 3317)	1.0

主要部材断面図

<p>①</p> <p>ベースプレート(プレート方式のみ) t 12</p>	<p>②</p> <p>柱・梁 t 4.2</p>	<p>③</p> <p>多雪母屋 A 多雪母屋 B 一般型 t 1.6 多雪地型 t 2.3 母屋</p>
<p>④</p> <p>母屋取付板 t 2.3</p>	<p>⑤</p> <p>屋根パネル t 0.5</p>	<p>⑥</p> <p>妻板 t 0.7</p>
<p>⑦</p> <p>鼻隠シ前 t 0.7</p>	<p>⑧</p> <p>軒とい t 0.6</p>	<p>⑨</p> <p>雨とい t 1.0</p>
<p>⑩</p> <p>多雪柱 t 2.3</p>	<p>⑪</p> <p>妻板固定金具 t 1.0</p>	<p>⑫</p> <p>軒とい用スロープ t 1.0</p>

③ 部品仕様

部品名	材質	備考	部品名	材質	備考
ボルト	SWRCH 10R	電気亜鉛めっき Ep-Fe/Zn [4-C2]	ボルトキャップ	AES樹脂	——
ナット			妻板キャップ		
ネジ板	冷間圧延鋼板		梁キャップ		

④ 表面処理及び塗装

- 塗装する素地は下地処理をするものとし、脱脂、水洗工程を経て磷酸亜鉛皮膜を形成します。
- 塗装は下塗りにエポキシ樹脂、上塗りに高性能ウレタン樹脂を使用し、静電塗装後熱風乾燥炉にて焼付けます。
- 膜厚及び塗装色は下表に示す通りです。

塗装部品	膜 厚		塗 装 色 (マンセル番号)
	屋 外 面	屋 内 面	
ベースプレート	30 μ m以上	——	ミストグレー (N7)
柱・梁	〃	——	
連結パイプ	〃	——	
母屋	〃	——	
母屋取付板	〃	——	
屋根パネル(※)	〃	——	シャドーグレー(N5.25) ミストグレー(N7)
妻板・鼻隠シ 多雪柱	〃	——	

※印の塗装は、アクリル樹脂を使用

⑤ 塗面の耐久性

(1) 硬さ試験	硬度2Hの鉛筆引っかき試験(JIS K 5600)に耐えること。
(2) 付着性試験	100/100碁盤目試験(JIS K 5600)に耐えること。
(3) 耐おもり落下性試験	撃芯直径12.7mmに500mmの高さから500gのおもりを落とす耐おもり落下性試験(JIS K 5600)に耐えること。
(4) 耐塩水性試験	約20℃の3%の塩水に100時間浸す耐塩水性試験(JIS K 5600)に耐えること。
(5) 耐食性試験	5%の塩水噴霧試験法(JIS Z 2371)に500時間耐えること。
(6) 耐候性試験	サンシャインウェザーメーターによる促進暴露試験(JIS A 1415)で300時間の照射に耐えること。